

PRESS RELEASE

**IPG メディアブランドズ、日本オフィスの CEO を任命
マット・ウェア、IPG メディアブランドズ ジャパンの CEO に就任**

【2024 年 4 月 2 日：シンガポール発】

インターパブリックグループ（NYSE: IPG）のメディア・マーケティング・ソリューション部門である IPG メディアブランドズは、4 月 1 日付けで、IPG メディアブランドズ ジャパンの CEO にマット・ウェアが就任したことを発表しました。

前職では IPG メディアブランドズのテクノロジー主導型のパフォーマンスエージェンシーである KINESSO のアジア太平洋地域 CEO として、デジタルメディア、マーケティング・オートメーション、アドバンスド・アナリティクス、コマース、および AI に携わる、11 市場にわたる 1000 人以上のデジタルエキスパートを統括していました。また、アジア太平洋地域での 11 年間のうち、5 年以上は日本を拠点としていました。新しい職務では、IPG メディアブランドズ ジャパンのネットワークを率い、広告主がメディア投資を最適化し、真のビジネス成果を得られるよう導きます。



IPG メディアブランドズ アジア太平洋地域の CEO、リー・テラーは、次のように述べています。「マットは、デジタルの深い専門知識と、ローカル市場に対する実践的な知識とインサイトを有しており、当社の日本市場におけるポジショニングを推進する上で、最適な人選でした。マットのリーダーシップのもと、IPG メディアブランドズ ジャパンのネットワークが、次なるステージへと成長し、進化していくと大きな期待を寄せています」

マット・ウェアは、次のようにコメントしています。「IPG メディアブランドズ ジャパンのリーダーとして、日本に再び戻ることができ、とても嬉しく思っています。アジア太平洋地域で 15 年働いてきた私にとって、日本は常に特別な場所でした。日本は、イノベーションと刺激に満ちたマーケットで、世界的企業が活躍する場であるだけでなく、テクノロジー分野も、活発で活気に溢れています。日本の広告業界で働くのに大変魅力的な時期であり、再び日本で働けることを非常に楽しみにしています」

IPG メディアブランドについて

IPG メディアブランドは、インターパブリックグループ（NYSE: IPG）のメディア・マーケティング・ソリューション部門です。IPG Mediabrands は、フルサービスのエージェンシーネットワークである UM、イニシアチブ、Mediahub、および受賞歴のある専門事業部門である Healix、KINESSO、MAGNA、Mediabrand Content Studio、Orion Holdings、Rapport、IPG Media Lab を通じて、クライアントに代わってグローバルで 470 億ドルを超えるマーケティング投資を管理しています。IPG メディアブランドの顧客には、自動車、個人金融、消費財（CPG）、医薬品、健康・ウェルネス、エンターテインメント、金融サービス、エネルギー、玩具・ゲーム、消費者直販・e コマース、小売、ホスピタリティ、食品・飲料、ファッション・美容など、幅広い産業分野の、世界で最も知名度の高い象徴的なブランドが多数含まれる。同社は、130 カ国以上で 18,000 人以上の多様なマーケティング・コミュニケーションのプロフェッショナルを擁しています。詳しくは www.ipgmediabrands.com。（英語のみ）

日本においては、1960 年 12 月のマッキャンエリクソン設立以来、クライアントにメディアプランニングとバイイングの両方を提供できる唯一の外資系メディアグループです。

この件に関するお問合せ先：

（株）マッキャン・ワールドグループ ホールディングス

コーポレート・コミュニケーションズ 森 貴枝子

Tel: 03-3746-8350（直通） e-mail: kieko.mori@mccannwg.com

※ 弊社プレスリリースをメールで配信希望の方は、メールアドレスをお知らせ下さい。